

見て感動するたのしさ
展覧会スケジュール

想像力を広げるたのしさ
教育普及プログラム

MIRUN SURUN

愛媛県美術館
〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
TEL089-932-0010 FAX089-932-0511



みふん schedule 2025.10-2026.3

特別展

【愛媛／松山ミュージアム・ストリート特別企画】

真鍋博 カコをみる、イマをみる、ミライをみる

9/6(土)-10/22(水) 1F展示室



真鍋博
《日本万国博覧会会場全景》
1967(昭和42)年

愛媛出身の真鍋博は、イラストレーションにより様々な分野で活躍しました。未来は、「想像」ではなく「創造」だと考えていた真鍋は、過去や現在をしっかりとみずえるなかで未来を表現しています。大阪・関西万博開催にあわせ、1970年の大阪万博や、『2001年の日本』（1969年）等の真鍋の未来への思考やまなざしが感じられるコレクションをご紹介します。

また、愛媛／松山ミュージアム・ストリート連絡協議会が10月に10年目を迎えることを記念し、同時期にセキ美術館とミウラート・ヴィレッジでも当館真鍋作品による連携企画を開催します。

共催展

田中達也展

みたての〈みたて〉

MINIATURE LIFE・MITATE MIND

10/24(金)-12/14(日)

2F展示室

国内外で約310万人が来場した「MINIATURE LIFE展」の新しい展覧会がはじまります。[HOME][FORM][COLOR][SCALE][MOTION][LIFE][WORLD]と7つのゾーンにわけ、それぞれの角度から田中達也の発想の秘密を、写真と立体あわせて約160点の作品で解き明かします。フォトスポットになる大きなオブジェ、人気絵本キャラクターも新登場！写真撮影だけでなく、楽しく参加できる展覧会です。



《なんでも現代美術館》©Tatsuya Tanaka

企画展

旅する光の切り絵展 ～くうそうってまほうだよ～

11/1(土)-12/21(日) 1F展示室



©酒井敦美
「地球スケッチ」
写真は他会場
(展示イメージ)

切り絵のぬくもりと美しさに“光”や“映像”を融合した独自の「光の切り絵」を生み出し、幻想的な空間を作りあげる作家・酒井敦美。大規模な体験型アート展である本展では、大自然の風景が様々なに変化する臨場感あふれる壮大な作品「地球スケッチ」、可愛らしく動く切り絵に、ストーリーと音楽を加えた映像作品「うごく絵本」など、さまざまな手法で感動を呼び起こします。愛媛の風景や生き物を題材にした会場限定作品も展示予定です。

11/30(日)

開館27周年記念イベント

当日はコレクション展の無料開放を始め、ワークショップや過去図録のプレゼントスタンプラリーなど様々なイベントをご用意してお待ちしています。

コレクション展

Ⅲ期 9/6(土)-10/22(水) 1F展示室 無料開放

■ コレクション・ハイライト特別ミニ企画 祝うよろこび

作品はしばしば、お祝いや感謝の気持ちを込めて、また何かを記念して、温かいこころの証として生まれます。当館が所蔵する作品の中から、背景は様々なが、このようなささやかな物語がある作品をご紹介します。



山元春挙(春の海)1928(昭和3)年

Ⅳ期 10/23(木)-12/21(日) 2F展示室

■ 石鎚国立公園指定70周年記念 いしづさん、おかげさまで

本展は、石鎚国立公園指定70周年を記念し、愛媛県石鎚系エコツーリズム推進協議会と共同で開催します。当館が所蔵する石鎚山系の自然をテーマにした作品に加え、同協議会の提供による、現在の風景を撮影した写真も展示します。豊かな自然を育み、また心の礎として人々の生活を支えてきた石鎚の魅力を、様々な視点でご紹介します。



畦地梅太郎
《霊峰石鎚》「創作版画 伊豫風景」より
1936(昭和11)年頃

Ⅴ期 1/27(火)-4月上旬 2F展示室

■ みる冒険 オノマトペで楽しむ どきどき、ふわふわ、じゃじゃーん

物が発する音や状態や様子を音に例えて表現するオノマトペ。言語にしにくい様子や目に見えない心の動きを伝えることができ、五感に近い感覚のことばとも言えます。本展では作品の特徴や感じたことことを表現したオノマトペを通して、共感やズレを共有しながら作品を味わっていただけます。誰にも分かりやすく、親しみやすいオノマトペにより作品がより身近に感じられるのではないのでしょうか。



白髪一雄《屋島の戦い》1967(昭和47)年

コレクション・ハイライト

上記会期中に、郷土作家の作品や海外作品をはじめ、当館自慢の名品・逸品を、ご覧頂けます。令和7年度は、宇和島市出身の版画家・畦地梅太郎(1902-1999)を週年で特集します。



『アフッシュ』第1年第1号
(表紙デザイン:杉浦非水)
1928(昭和2)年(V期)



エミール＝アントワーン＝ブールデル
《高貴な重荷》1910年(Ⅲ期)



畦地梅太郎
《遠い山》『山のぬくもり』より
1978(昭和53)年(Ⅳ期)



真鍋博「星をたべた馬」挿図原画
1965(昭和40)年(Ⅲ期)

【コレクション展観覧料】

区分	個人	団体(20名以上)
一般	340円	270円
大学・高校生	230円	180円

【企画展観覧料】
各展覧会の都度、別に定めます。

次の方は、コレクション展観覧料が免除されます。

A: 小中学生 B: 満65歳以上の方 C: 療育手帳をお持ちの方
D: 身体障がい者手帳をお持ちの方 E: 精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方
(C・D・Eの方で介護が必要な場合は、介護者も免除されます。)
※未就学児は無料です。※B、C、D、Eの方は年齢証明および各種手帳をご提示ください。

愛媛県美術館コレクションによる おでかけ美術館

愛媛県美術館が所蔵する作品を、東予と南予の各館で展示します。

□畦地梅太郎記念美術館(宇和島市)

会期: 1/30(金)～3/30(月)

□暁雨館(四国中央市)

会期: 3/3(火)～3/12(木)



畦地梅太郎《浅間山》『二六〇〇年版 山』より
1940(昭和15)年
※畦地梅太郎記念美術館にて展示



視覚障がい者等の作品鑑賞(企画展・特別展・コレクション展)をお手伝いします。その他、来館にあたって不安がある場合には、事前の情報提供など可能な範囲で対応いたします。鑑賞のサポートが必要な方はお気軽に下記までご連絡ください。

TEL: 089-932-0010
FAX: 089-932-0511
当館ホームページ「お問い合わせフォーム」▶



2025.10-2026.3 MuseumCalendar

10 ● 真鍋博展 ● 田中達也展 日 月 火 水 木 金 土 ・ ・ ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 影 影 真鍋博 19 20 21 22 23 24 25 影 影 26 27 28 29 30 31	11 ● 田中達也展 ● 光の切り絵展 日 月 火 水 木 金 土 ・ ・ ・ ・ ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 デコボコ 23 24 25 26 27 28 29 30	12 ● 田中達也展 ● 光の切り絵展 日 月 火 水 木 金 土 ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 日 月 火 水 木 金 土 ・ ・ ・ ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 ふえると 25 26 27 28 29 30 31	2 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 羊ホール 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 羊ホール	3 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 杉浦非水 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 みるキン
--	---	--	---	---	---

【カレンダー凡例】

● 休館日＝毎週月曜日
(祝日、振替休日及び第1月曜日に当たる場合は開館し、その翌日が休館日)

● レクチャー
● ワークショップ
● オンライン



Information

【ご利用案内】

開館時間 9:40～18:00 (展示室入場は17:30まで)
休館日 毎週月曜日(祝日及び振替休日に当たる場合は、その翌日)
ただし、毎月第1月曜日は開館、翌日が休館。年末年始(12/29～1/3)

【交通案内】

● JR松山駅前より道後温泉または松山市駅行き市内電車で7分。
「南堀端(愛媛県美術館前)」下車、徒歩3分。
● 松山空港よりリムジンバスで18分。「愛媛新聞社前」下車、徒歩9分。
車で約15分。
※駐車場は、県庁西駐車場を利用することができますが、駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関等のご利用をお願いします。
(なお、駐車時間は2時間までとなっております。)



お問い合わせ先

〒790-0007 松山市堀之内
愛媛県美術館
Tel. 089-932-0010
Fax. 089-932-0511
https://www.ehime-art.jp/



愛媛県美術館
ホームページ

レクチャー lecture

様々な切り口で美術に関わるお話をします。

◆ 記念講演会 ※手話通訳付き
真鍋博とタイムトラベル

- 日 時: 10月5日(日) 14:00～15:30
- 場 所: 講堂
- 定 員: 100名 ※要申込▶
- 講 師: 真鍋 真
(真鍋博長男、国立科学博物館名誉研究員、群馬県立自然史博物館特別館長)

◆ いしづちさん展フロアレクチャー

- 日 時: 12月13日(土) 14:00～15:00
- 場 所: 2 F展示室
- 定 員: 30名 ※申込不要
- 講 師: 松本 勝(まっちゃん)
(愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会認定エコツアーガイド、株式会社ソラヤマいしづちマネージャー) 杉山 はるか(当館専門学芸員)

◆ 教育者としての杉浦非水の姿

- 日 時: 3月7日(土) 14:00～15:00
- 場 所: 多目的ルーム
- 定 員: 20名 ※申込不要
- 講 師: 宇野 茉莉花(当館学芸員)

オンラインレクチャー／展示室LIVE

時間: 19:00～(15分程度)
YouTubeライブでコレクション展の
魅力をお話します。
配信後は、アーカイブで視聴できます。



YouTube

◆ 真鍋博展フロアレクチャー

- 開催日: 10月17日(金)
- 講 師: 喜安 嶺(当館専門学芸員)

◆ 近代日本画の「顔」を読む

- 開催日: 12月12日(金)
- 講 師: 岩本 成美(当館学芸員)

workshop
ワークショップ創作や鑑賞、美術に関わる
学びの体験をします。

※事前にお申し込みください。(先着順)

わくわくワークショップ

小さなお子さんから参加できる簡単な創作ワークショップです。

- 時 間: ①10:30～11:30 ②14:00～15:00
- 場 所: 南館アトリエ2
- 定 員: 12名 ※小学生以下は保護者同伴

◆ 影を写そう

モノクロ写真の現像作業を体験しましょう。
印画紙に写した影を見えるようにするためには、
赤い光の暗室の中で、3つの液に潜らせる
必要があります。さあ、どんな画像を写せるか？！
(天候によって針孔写真orフォトグラムを体験します。)

- 10/12(日)、10/19(日)
- 材料費: 300円程度

◆ フェルトボールをつくろう

あたたかみのある羊の毛に触れて、
色とりどりのフェルトボールをつくみましょう。

- 2/8(日)、2/22(日)
- 材料費: 400円程度

申し込み方法

美術館ホームページの申込みフォームからお申し
込みください。
※材料費については変更になる場合があります。
※制作講座は汚れてもよい服装でご参加ください。



イベントページ

◆ 美術館のデコボコを
集めよう！美術館の建物のデコボコ模様を探して、
紙粘土で型取り、集めます！

- 11/16(日) 13:30～15:00
- 進 行: 石崎 三佳子(当館専門学芸員・担当係長)
- 場 所: 多目的ルーム・エントランスホール
- 定 員: 小学生以上・12名
- 材料費: 150円程度

◆ ふえるとのマフラー

メリノウールを基調にしながら、糸や薄い布を
くっつけた継ぎ接ぎマフラーをつくります。
ミシンで縫ったり、石鹸水でフェルト化したり
しながら、お気に入りマフラーを創りましょう。

- 1/18(日) ①10:30～14:00 ②11:30～15:00
- 進 行: 田代 亜矢子(当館専門学芸員・担当係長)
- 場 所: アトリエ2
- 定 員: 小学5年生以上・①②各4名
- 材料費: 1,000円程度

◆ みるキンWORK SHOP

みる筋肉ーみるキノは①作品の全体を
よく観察すること、②作品に描かれている
ことに基づいて考えることで鍛えられていきます。
さあ今日は一緒に「みる」ことを楽しみましょう！

- 3/29(日) 10:30～12:00
- 進 行: 鈴木 有紀(当館専門学芸員・担当係長)
- 場 所: 多目的ルーム
- 定 員: 中学生以上・10名

その他の
教育普及プログラム

様々なカタチでアートが体験できます！

個人

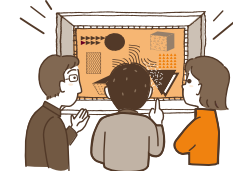
での利用について



● 展覧会プログラム

企画展をより楽しむためのプログラムとして、展覧会毎に
計画しています。
鑑賞・創作・体験と様々な切り口で実施しています。

※開催内容等は企画展チラシまたは
美術館HPをご覧ください。



団体

での利用について



● 館外プログラム

施設や団体等の美術に関する事業依頼に
応じスタッフを派遣しています。

◆ 講師派遣

美術に関する講座や研修などの講師として、学芸員
等を派遣します。まずはご相談ください。

● 対話型鑑賞プログラム

所蔵作品を用いて行う対話型鑑賞プログラムです。
ファシリテーターを学芸員・作品ガイドボランティアが務めます。

◆ コレクショントーク

「作品をどうやってみていけば良いかわからない」or
「みる力を深めていきたい」という方のためのプログラムです。

- 日 時: 【コレクショントーク・ミニ】
毎月第1水曜日・日曜日 11:00～11:30
所蔵品展より1点を選んで、作品の見方を楽しく学びます。

- 日 時: 【コレクショントーク】
毎月第3水曜日・日曜日 14:00～15:00
所蔵作品より2点選んで、じっくり作品鑑賞を楽しむプロ
グラムです。なお鑑賞に取り上げる作品は、水・日と同じ
作品になります。どちらか参加しやすい曜日においでください。

○ 場 所: 常設展示室ほか

○ 対象者: 各20名程度(申込不要)

◆ コレクショントーク+
プラス

見える人も見えない人も一緒に作品鑑賞を楽しむプログラムです。

- 日 時: 毎月第1水曜日 14:00～15:30
- 場 所: 多目的ルーム
- 定 員: 8名(事前予約)

※2ヶ月毎に取り上げる作品は変わります。
(2ヶ月の組み合わせは、10・11月、12・1月、2・3月です。)

◆ 出前ワークショップ

美術館スタッフが館外の施設に出向いて、対話型鑑賞や創作活動等
をお手伝いします。実施内容については、依頼先の要望を伺い相談しな
がら、詳細を決めていきます。準備が必要ですので、活動日の一か月
前までにご相談ください。

- 対象: 学校、児童施設、高齢者施設等
- 費用: 材料費、美術館スタッフの交通費は依頼先の負担となります。
- メニュー事例:

鑑賞: 対話による美術作品鑑賞、アートカードゲーム
創作: 藍染め、エッチング、絵具作り、木版リトグラフ、おひさま写真
体験: 新聞紙で遊ぼう、梱包アート、軸の取扱い、
大きな風船であそぼう、絵の具でべたべた

※詳細は美術館HPまたはお電話でお問い合わせください。

● アトリエ

アトリエは自主的な創作活動の場です。
2つの部屋があり、アトリエ1では版画、アトリエ2では染
織、写真、木工などの利用ができます。
誰でもアトリエに設置してある機材、道具を使って、自分の
ペースで制作に取り組むことができます。
制作空間や機材に限りがありますので、事前予約をお願い
します。

◆ アトリエ教室

はじめてアトリエを利用する方や制作の幅を広げる方を対
象に、アトリエを使っの創作手順や機材の使い方を説明
します。美術館で対応可能な内容を希望に応じて実施して
います。
ご希望の際は2週間前までにお申し出ください。

- 開催日
- ・アトリエ1(版画関係) 第1、3木・土曜日
- ・アトリエ2(染織・写真・木工など) 第2、4木・土曜日

※詳細はホームページでご確認ください。



● 館内プログラム

講座やアトリエで実施している活動を、団体対応で実施する
ことも可能です。展覧会の鑑賞と併せて、アトリエを利用した
創作体験を実施することもできます。ご相談ください。

★ 学校団体の美術館利用について

愛媛県美術館では、美術館を活用した学習活動のためのイン
ターンシップ等の受け入れや、愛媛県内の教育課程に基づく
学校事業において観覧料の免除及び減額を行っています。

教育普及プログラムに関するお問い合わせ

TEL.089-932-0010
FAX.089-932-0511

HP 美術館ホームページ・
SNSからもチェック！



@ehime_art_Mus



@themuseumofartehime



@ehimeart



愛媛県美術館チャンネル